

青海中教育目標

自ら学ぶ、心豊かな、たくましい生徒

～信頼関係を基盤に・自信を育て・目標に挑戦～

重点目標1 「自ら学ぶ生徒」

主体的に学習に取り組む生徒

- 「分かる、できる」と実感する授業の実践
 - ① 「学び合い」を大切にした授業づくり
(学び合いを重視した授業)
 - ② 基礎学力の定着
(板書の共通化、基礎学力テスト、学力診断問題)
- 主体的な学習習慣の定着
 - ③ 学習スキルの定着(授業規律、学習マニュアル)
 - ④ 家庭学習(予習・復習)の充実
(家庭学習ノートの取組の積極的な評価)

重点目標2 「心豊かな生徒」

互いに高め合う生徒

- 思いやりの心あふれる学級づくり
 - ① 信頼関係を育む学級づくり
(エンカウンター、人権、同和教育の充実、教育相談の充実)
 - ② やりがいや達成感を感じられる活動
(一人一役、自分たちでのルールづくり、異学年交流)
- 自主自律の精神をはぐくむ生徒会活動
 - ③ 行事の目的の明確化
(目指す姿の共有→実践→振り返りの確実な実施)

重点目標3 「たくましい生徒」

力強く最後までやり遂げる生徒

- 望ましい生活習慣の確立
 - ① 気持ちのよいあいさつ
(あいさつ運動の継続、教師が手本)
 - ② 時間を守る意識の向上
(生徒による活動、ノーチャイムデー、率先垂範)
- 困難に立ち向かう気力・体力の向上
 - ③ 行事や部活動を通じた自己効力感の育成
 - ④ 体力テストの結果に基づく計画的な体力づくり

キャリア教育の視点に立った教育活動

小学校・幼稚園・保育園との連携

- 「青海地域連携を進める会」の取組の推進
- ・授業研究・協議 ・交流活動
 - ・一斉あいさつ運動 等

保護者との協働

- ・体育祭、音楽祭、チャレンジウォーク等への参画
- ・親子ふれあい活動 ・PTA各委員会の取組
- ・オープンスクール、学習連絡会、各種たよりの発行
- ・きめ細かな情報交換 等

地域との連携

- ・「学校支援地域本部事業」の有効活用
 - ・コミュニティースクールに向けての準備活動
 - ・授業、部活動、各種行事等での地域からの支援
 - ・地域と連携した防災教育の推進 ・地域ボランティア活動
 - ・学校だよりの発行

ジオパーク学習の推進

- ・糸魚川ジオパークの積極的な活用
- ・青海中ジオトープの有効活用
- ・ジオパーク検定、海外派遣への参加

糸魚川子ども一貫教育方針

地域とともに歩む学校づくり